

群馬工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	数学B
科目基礎情報						
科目番号	1A063		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	一般教育		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	前期:4 後期:2		
教科書/教材	教科書：新基礎数学改訂版：赤池祐次 他：大日本図書 / 問題集：新基礎数学問題集改訂版：赤池祐次 他：大日本図書					
担当教員	谷村 嘉恵,堀尾 明宏					
到達目標						
中学で習った数学を基礎とし、その自然な発展として、数学における基本的概念や原理、法則の基礎的知識の習得および計算技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理することができるようにする。 1. 数と式の計算 □ 整式の加減乗除や、たすき掛けによる因数分解ができる。 □ 剰余の定理、因数分解を納得し、因数分解へ応用することができる。 □ 数概念（実数、複素数）と演算を習得し、基本的な計算問題を処理できる。 □ 複素数における概念（共役、大きさなど）を、複素数平面上で説明・考察できる。 2. 図形と式 □ 座標平面における2点間の距離、直線の方程式、点と直線の距離を求めることができる。 □ 2直線が平行・垂直になるための条件を学び、関連する問題へ応用できる。 □ 2次曲線（およびその接線）の方程式を求めたり、グラフをかくことができる。 □（連立）不等式の表す領域を図示することができる。 3. 数列と場合の数 □ 順列や組合せについて具体例を通して納得し、実際にその総数を求めることができる。 □ 二項定理が成り立つことを納得し、実際に適用できる。 □ 等差数列と等比数列の一般項を求めることができる。 □ シグマ記号を用いていろいろな数列の和を求めることができる。 □ 数学的帰納法を用いて、自然数を含んだ命題の証明ができる。 □ 漸化式の意味を納得し、実際に漸化式を解くことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	数と式についての複雑な計算ができる		数と式についての基本的な計算ができる		数と式についての基本的な計算ができない	
評価項目2	複雑な図形の性質を調べる事ができる		基本的な図形の性質を調べる事ができる		基本的な図形の性質を調べる事ができない	
評価項目3	数列の複雑な計算をすることができる		数列の基本的な計算をすることができる		数列の基本的な計算をすることができない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	1. 数と式の計算 ・ 整式の計算技能の習熟を図る（整式の加減乗除、因数分解）。 ・ 整式の性質の理解を図る（剰余の定理、因数定理など）。 ・ 数概念（実数、複素数）の理解と演算の習得を図る。 ・ 複素数平面を導入し、複素数は実数の拡張であることを実感させる。 2. 図形と式 ・ 座標平面における2点間の距離、直線の方程式、点と直線の距離の公式とその習熟を図る。 ・ 直線や2次曲線の方程式とグラフについて解説し、その習熟を図る。 ・ 座標平面を利用して、図形を数式で表せることの有用性を実感させる。 ・ 方程式が表す曲線だけではなく、（連立）不等式の表す領域についても解説し、その習熟を図る。 3. 数列と場合の数 ・ 順列、組合せに関する基本的な考え方を習熟する。 ・ 二項定理を解説し、実際に適用できるようにする。 ・ 等差数列と等比数列の一般項や、シグマ記号を用いていろいろな数列の和を取り扱う。 ・ 数学的帰納法のしくみを例を挙げて解説し、面白さを伝え、適用できるようにする。 ・ 漸化式の意味を解説し、実際に漸化式を解く技能を習熟する。					
授業の進め方・方法						
注意点						
授業の属性・履修上の区分						
□ アクティブラーニング		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	整式の計算			
		2週	整式の計算			
		3週	整式の計算			
		4週	整式の計算			
		5週	いろいろな数と式			
		6週	いろいろな数と式			
		7週	いろいろな数と式			
		8週	いろいろな数と式			
	2ndQ	9週	中間試験			
		10週	点と直線			
		11週	点と直線			
		12週	点と直線			
		13週	2次曲線			

後期		14週	2次曲線	
		15週	2次曲線	
		16週	2次曲線	
	3rdQ	1週	場合の数	
		2週	場合の数	
		3週	場合の数	
		4週	場合の数	
		5週	場合の数	
		6週	場合の数	
		7週	場合の数	
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	数列	
		10週	数列	
		11週	数列	
		12週	数列	
		13週	数列	
		14週	数列	
		15週	定期試験	
		16週	定期試験答案返却 解答解説	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0